

第7章

タブバーの使い方

この章では、タブバーの使い方について解説します。独特の振る舞いをする「プレビュータブ」について少し詳しく説明した後に、便利なキーボードショートカットを紹介します。

7.1 プレビュータブ

プレビュータブとは

Atom でプロジェクトフォルダ `air_boy` を開き、ツリービューのファイル `README.md` をマウスでクリックするとタブバーに図 7.1 のようなタブが開きます。

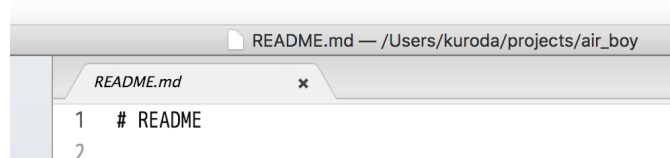


図 7.1 プレビュー状態のタブ

このタブをよく見るとファイル名が `README.md` と斜体で表示されていることに気づきます。これは、ファイルがプレビュー状態で開かれていることを示しています。

第7章 タブバーの使い方

示しています。この状態のタブをプレビュータブと呼びます。プレビュータブはタブバーの中にひとつしかありません。

試しに、ツリービューから別のファイル *Rakefile* をクリックしてください。すると、その中身が編集領域に読み込まれ、プレビュータブの表示が *Rakefile* に変わります。ここで注意していただきたいのは、*README.md* のタブは残らないということです。*README.md* のタブが消えて *Rakefile* のタブに入れ替わったように見えます。

では、もう一度ツリービューで *README.md* をクリックしてください。プレビュータブの表示は *README.md* に戻ります。*Rakefile* と書かれたタブはもうありません。これがプレビュータブの振る舞いです。

プレビュー状態の解除

タブのプレビュー状態を解除するには、プレビュータブをダブルクリックします。すると、図 7.2 のようにファイルが標準のスタイルで表示されるようになります。

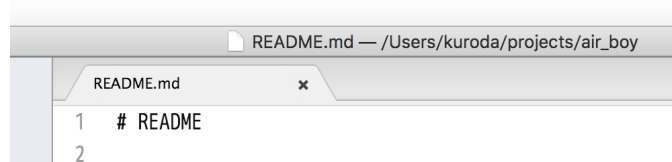


図 7.2 プレビュー状態が解除されたタブ

プレビュー状態が解除されたタブは、他のファイルが開かれてもタブバーに残ります。もう一度、ファイル *Rakefile* をクリックしてみましょう。今度は、図 7.3 のように「*README.md*」のタブが残ったまま、新たにタブがプレビュー状態で開かれます。

7.1 プレビュータブ

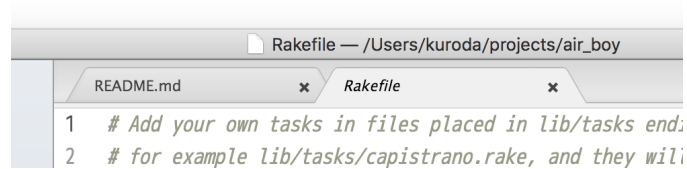


図 7.3 別のタブが開かれる

タブのプレビュー状態が解除されるのは、以下に挙げる操作のひとつが行われた場合です。

- 編集領域に読み込まれた内容を変更する。
- 編集領域に読み込まれた内容をファイルに保存する（内容を変更しなくてもよい）。
- ツリービューの中の対応するファイルにカーソルを移して enter キーを押す。
- ツリービューの中の対応するファイルをダブルクリックする。
- タブをダブルクリックする。
- タブを右クリックして、コンテキストメニューから「プレビュー状態を解除」を選択する。

■コラム: プレビュータブ機能を無効にする

なぜ Atom にはプレビュータブという仕組みがあるのでしょうか。それは、中身を確認するため複数のファイルを次々と開いた時に、タブバーの混雑を防ぐためです。

便利な機能ではありますが、慣れるまでは少し戸惑うかもしれません。あるファイルを編集のために開いたつもりでいたのに、別のファイルを開いた瞬間に閉じられてしまうことがあります。また、ツリービューでファイルの名前を変更したりするときに、対象のファイルをマウスでクリックすることがあります。この場合、その中身を見たいわけではないのに、ファイルの内容が編集領域に読み込まれてしまいます。

どうしても慣れないという人は、`command + comma` (Ctrl + comma)

第7章 タブバーの使い方

で設定画面を開き、「設定」の「コア設定」セクションにある「プレビュータブを使う」のチェックボックスを外し、プレビュータブ機能を無効にしてください。

こうすると、ツリービューでファイルのアイコンをシングルクリックしても何も起きなくなります。ファイルを開くには、ファイルアイコンにカーソルを移動して enter キーを押すか、ファイルアイコンをダブルクリックします。

7.2 タブバーを操作するキーボードショートカット

キーボードショートカットを利用すると、すばやくタブバーを操作できます(表 7.1)。

表 7.1 キーボードショートカット (タブバー)

操作	OS X	Windows/Ubuntu
選択されているタブを閉じる	command + W	Ctrl + W
タブの一覧を表示する	command + B	Ctrl + B
前(左)のタブを選択する	option + command + left	Ctrl + PageUp
次(右)のタブを選択する	option + command + right	Ctrl + PageDown
前に使用したタブを選択する	ctrl + tab	Ctrl + Tab
1 番目のタブを選択する	command + 1	Alt + 1
2 番目のタブを選択する	command + 2	Alt + 2
...
9 番目のタブを選択する	command + 9	Alt + 9

タブバーに多数のファイルを開いているときは、command + B (Ctrl + B) でタブの一覧を表示すると便利です(図 7.4)。

7.2 タブバーを操作するキーボードショートカット

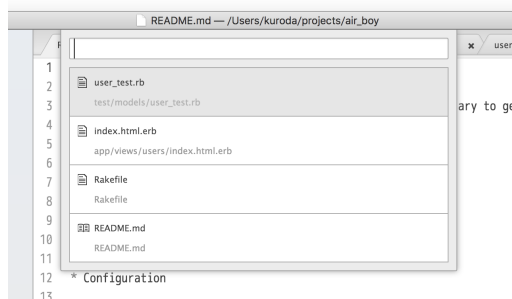


図 7.4 一覧からタブを選択

上下矢印キーでファイルを選んで enter キーを押せば、目的のタブを選択できます。

キーボードショートカット `ctrl + tab` に割り当てられている機能は、少し注意が必要です。「前に使用したタブ」とは、現在のタブを選択する直前に選択されていたタブを指します。`ctrl + tab` を繰り返し押していくと、タブ選択の履歴を過去にさかのぼって順にタブが選択されていきます。

第 9 章

プロジェクト マネージャ

この章では、Atom に複数のプロジェクトを登録して管理する方法について解説します。

9.1 project-manager パッケージのインストール

初期状態の Atom には複数のプロジェクトを登録して管理する機能がありませんが、project-manager パッケージをインストールすれば使えるようになります。command + comma (Ctrl + comma) キーを押して設定画面を開き、左サイドメニューから「インストール」を選択してください。そして、メインパネルの「Search packages」フィールドに「project-manager」と入力して enter キーを押します(図 9.1)。

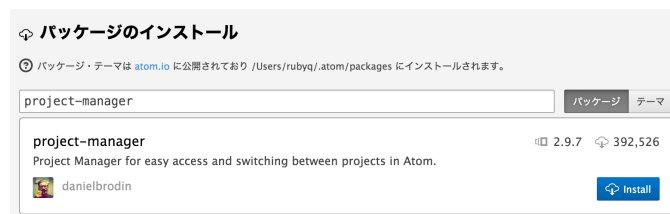


図 9.1 project-manager パッケージのインストール

検索結果にある project-manager パッケージの「インストール」ボタン

第9章 プロジェクトマネージャ

をクリックしてください。インストールが完了したら、Atomを再起動してください。

本章の記述は、project-manager パッケージの Version 2.9.7 に基づいています。

9.2 プロジェクトの登録

現在ツリービューに表示されているプロジェクトフォルダの組に名前を付けてプロジェクトとして登録するには、メニューバーから「パッケージ」→「Project Manager」→「Save Project」を選択してください。

すると、プロジェクト名を入力するように促されるので、適宜入力します(図 9.2)。

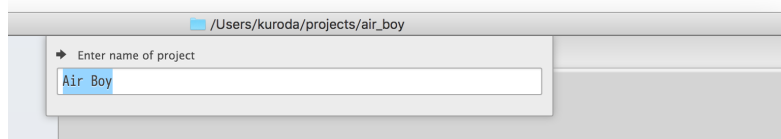


図 9.2 プロジェクト名の入力

enter キーを押し、図 9.3 のようなメッセージが出れば登録完了です。

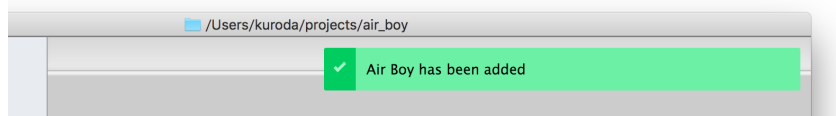


図 9.3 プロジェクトの登録が完了

9.3 リストから選んでプロジェクトを開く

メニューバーから「パッケージ」→「Project Manager」→「List Projects」を選択すると、登録されたプロジェクトのリストが表示されます(図 9.4)。

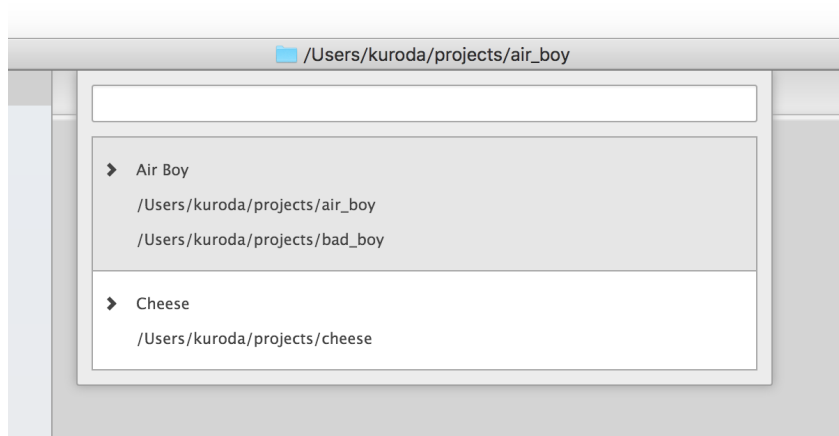


図 9.4 プロジェクトのリスト

上下矢印キーでカーソルを移動して enter キーを押せば、そのプロジェクトが別ウィンドウで開きます。

表 9.1 にプロジェクトリストを表示するキーボードショートカットをまとめました。

表 9.1 キーボードショートカット (プロジェクトのリスト)

操作	OS X	Windows/Ubuntu
プロジェクトリストを表示する	control + command + P	Alt + Shift + P